

令和6年度

浜松市立和田小学校 第4回 学校運営協議会



令和7年1月16日(木)
午後1時40分～午後4時
視聴覚室にて

〈本日の日程〉

13:40～14:10 授業参観 ※ 御自由に御参観ください。

14:15～16:00 学校運営協議会

学校運営協議会 次 第

※ 開催要件確認(委員の過半数の出席が必要です。)

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 議長の選出
- 4 前回会議録確認
- 5 熟議
 - (1) 授業についての意見交換 (10分)
 - (2) 来年度の学校運営について～2学期教育課程アンケート結果をもとに～
 - ・ 教育課程アンケート結果・考察・改善策 (40分)
 - ・ 改善策についての話し合い (20分)
- 6 その他
 - 学校支援活動について
 - 情報交換
- 7 連絡
 - 学校運営協議会の自己評価について
 - 次回の運営協議会の予定
 - ・ 第5回 2月18日(火)

令和6年度 第3回学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年11月20日（水）14時25分から16時10分まで
- 2 開催場所 和田小学校 視聴覚室
- 3 出席委員 神谷 みち子、齋藤 博、鈴木 滋芳、早川 智美
林 實、箕浦 利弘、山内 慶一
- 4 欠席委員 安藤 小ゆり
- 5 オブザーバー なし
- 6 学 校 横井 靖二（校長）、岡本 綾子（教頭）、中西 伸（主幹教諭）
小粥 万祐子（CSディレクター）

- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 小粥 万祐子

9 会長挨拶

10 校長挨拶

11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、齋藤会長から申し出があり、全員意義なくこれを承認した。

12 前回会議録確認

13 協議事項

- (1) 子供たちのよいところ・課題（グループ協議）
- (2) 目指す子供の姿（グループ協議）
- (3) グループ協議・来年度の学校目標について

14 会議記録

司会の岡本教頭より、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- (1) 子供たちのよいところ・課題（グループ協議（委員1名＋職員3，4名））

<良い点>

- ・明るく、元気である。
- ・あいさつがよくできている。
- ・思いやりがあり、素直な子が多い。
- ・何事にも一生懸命に取り組む姿勢。
- ・リーダーシップ、責任をもって係の仕事に取り組んでいる。

<課題>

- ・善悪の判断の力が弱い。
- ・場の切り替え、けじめをつける力が弱い。

- ・マナー、ルールにおいて、まだまだ学ぶべき事が多い。
- ・言葉遣いが荒くなってしまう。
- ・主体性に欠ける。トラブルがあった時に自分たちで解決する力が低い。与えられた事はしっかりできるが、自分たちから積極的に動く事に苦手意識がある。
- ・がんばろうとはするが、困難な時にあきらめてしまう。乗り越えようとする粘り強さに欠ける。

(2) 目指す子供の姿～身につけたい資質・能力～（グループ協議）

- ・自己解決の力を身につけ自律できるようになって欲しい。
- ・自分の強みをもって欲しい。
- ・自分の考えをもって、主体性をもって行動してほしい。
- ・社会に出ても生き抜けるように、学校・地域との関わりを通して力をつけて欲しい。
- ・自分と他者との違いを受け入れ、自分も相手も大切にでき、思いやりのある子。
- ・経験を通して学び、それを活かすことができる子。
- ・自己肯定感（自分のいいところを知って自信をもって欲しい。）
- ・粘り強く、努力・継続する力。

(3) グループ協議・来年度の学校教育目標について

①前半の熟議について感想・意見交換

- ・親目線ではあるが、とてもよく子供たちの事を見ていて、よく考えてくださっていると感じ、このような先生方でよかった、ありがたい。（山内委員）
 - ・子供たちがどう育っていくかは、学校の先生方だけではなく、私たち家庭であり、社会が関わっていくことが必要。（山内委員）
 - ・先生方と一緒に話し合いができてよかった。そして、各グループの話し合った内容を共有できたこともよかった。（神谷委員）
 - ・先生方が同じ方向を向いて教育していると感じた。とても有意義な時間だった。（鈴木委員）
 - ・若い先生が苦勞していると感じた。いろいろな子がいる。（箕浦委員）
 - ・素晴らしい環境で学ぶことができている。（箕浦委員）
 - ・普段話することがない先生とも話することができ、とても有意義な時間だった。先生方の子供たちへの情熱・愛情を感じた。今後の和田小学校が楽しみ。（早川委員）
- ⇒理想を掲げながらも、なかなかその通りにできないジレンマを教員は感じている。
- 教員の生の声から学校の実態が伝わったのではないかと思います。とても貴重な時間だったのではと感じている。（校長）
- ・子供たちにいろいろな表れがあると感じた。先生がすべてを対処することは難しい。もっとと家庭との連携が必要。（齋藤委員）
 - ・教職員と話す機会はぜひまた設けて欲しい。（齋藤委員）
 - ・「先生は天職ですか？」と聞いたところ、天職だとも違うとも言わなかったが、先生の様子から天職だろうと感じた。このような先生方に預けて安心と感じた。（齋藤委員）

②来年度の学校教育目標について

- ・今日の協議を振り返ると、現在の教育目標にプラスして、「主体性」に関わるような文言を入れてもいいのでは。これから先の時代を生きていくのに、必要な力と捉えていると感じた。（校長）
- ・「一人一人の子供が主体的に」という意味が込められたらよいのでは。（神谷委員）

15 その他

◎学校支援活動について

- ・神谷委員より令和6年度2学期前半のボランティア実施状況の報告があった。

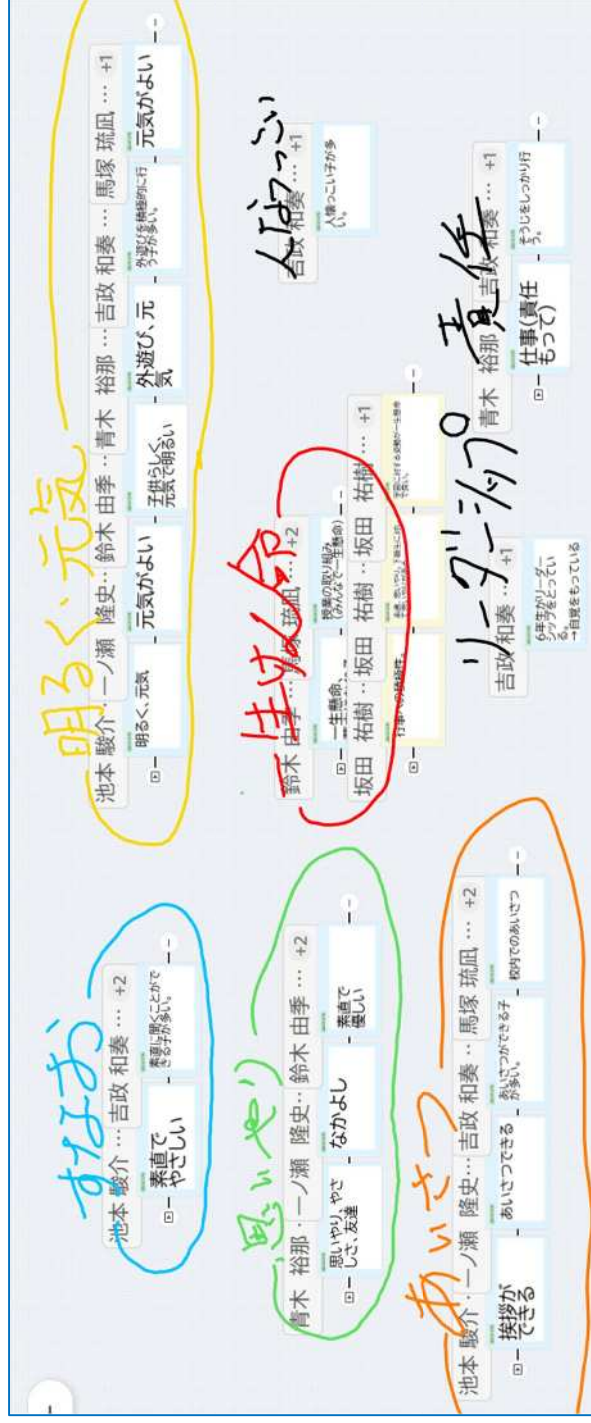
◎教育委員会 井島健蔵指導主事挨拶

◎諸連絡

- ・次回の学校運営協議会は令和7年1月16日（木）に開催するとの報告があった。

以上

よいところ



改善点



目指すことものの姿

1班

主体性がある人
ねばり強さ
自己肯定感(自分のいいところを知って
自信を持つ)
人に迷惑をかけない人(ルールやマナー
を守る)

特に培っていききたい資質・能力

自分を知って受け止める力

目指すことものの姿

2班

課題に対して最後まで取り組む(選択肢を示す)
集中力をもって取り組む
メタ認知(自分がどのくらいなのかを認知する、自己評価)
相手への思いやりをもつ

特に培っていききたい資質・能力

自律心、マナー、モラル、忍耐力、継続力

目指すことものの姿

3班

・自己解決の力
→自律
・協働する力
・創造する力

特に培っていききたい資質・能力

主体性(自分の考えをもつ)、協働性

目指すことものの姿

4班

・思いやり(気遣い)ができる。
・一致団結してパワーを発揮して行事を成し遂げる。
・主体性の力を高めると行事への積極性も付いてくる。
・社会に出ても生き抜けるように。
・地域の行事で子ども同士の関わりが深まる。

特に培っていききたい資質・能力

人と関わる力(コミュニケーション)

目指すことものの姿

5班

ねばり強く学習に取り組み、達成感を感じ、自分を高める
自分と他者の違いを受け入れる
互いを思い合い、自分の判断で正しい行動をする
他者や自分を大切にする

特に培っていききたい資質・能力

ねばり強さ、自律心、がまん強さ

目指すことものの姿

6班

・周り・人との関わり方
・善悪の判断・・・地域との関わりの希薄
・あいさつ・・・外ではできない。

特に培っていききたい資質・能力

規範意識・善悪の判断・人とのかかわりあう力

目指すことものの姿

7班

・自分で考え、作り出すことができる子
・努力し続ける(継続)ことができる子
・経験を学び、それを活かすことができる子
・自分も相手も大切にできる子
・自分の強みをもっている(気付いている)子

特に培っていききたい資質・能力

前向き、社会性、判断力、コミュニケーション能力

[illegible]

(様式2)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ()

＜本年度の目標＞

※ 協議会で設定した取組目標を記載する。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

※ 参考資料【熟議チェックシート】等をもとに、振り返りを行う。

※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に記載する。

※ 委員個人の意見だけではなく、協議会としての視点で記載する。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

※ 参考資料【熟議チェックシート】等をもとに、振り返りを行う。

※ 成果・課題などを簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。

※ 委員個人の意見だけではなく、協議会としての視点で記載する。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

※ 協議会での協議結果（会議録への記載内容等）について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点

※ 委員個人の目標だけではなく、協議会全体としての目標を記載する。

【参考資料】

氏名（ ）

【 熟議チェックシート 】

できている もう少し

評価項目			校長の説明を聞いて、分からない用語や疑問に感じたことを遠慮なく質問し、それに対して理解・納得できる回答が得られた。
			基本方針の承認にあたり、校長の説明を聞置くだけでなく、よりよい学校運営のために委員が建設的な意見を発言できた。
評価項目 1			委員が、学校教育目標や学校運営の基本方針についての内容を理解し、共有した。
			学校評価などの評価結果を生かした改善について確認した。
			学校運営について、委員が率直に意見を述べることができた。
			学校の教育目標と学校支援活動とのつながりを意識して、協議会で協議を重ねた。
			熟議の結果、学校、家庭、地域がそれぞれ実行すべきこと、役割分担が明確になった。
評価項目 2			これまで行われてきた学校支援活動についても、教育目標とのつながりや学校、家庭、地域の役割分担を考え、見直すことができた。
			協議会で決定し、実施した学校支援活動について、振り返りや反省を行った。